

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)  
アジア・太平洋総合研究センターにかかるフェロー(任期付)の募集

科学技術振興機構(JST)は、知の創出から研究成果の社会還元とその基盤整備を担うわが国の中核機関であり、イノベーションの創造を推進しています。JSTでは、発展著しいアジア・太平洋地域との科学技術協力を支える基盤的活動を強化するためアジア・太平洋総合研究センターを令和3年4月1日に発足しました。今回、アジア・太平洋地域の科学技術政策や研究開発動向調査を担うフェロー2名を募集します。

職名	フェロー
職務内容	アジア・太平洋総合研究センターにおける調査分析、各種報告書作成等に関する業務全般。 主な担当地域として、南西アジア(主にインド)、ASEAN主要国、あるいは大洋州(主にオーストラリア)としますが、業務方針や調査テーマによっては、東アジア地域も含むことがあります。具体的には下記の業務となります。 ・担当地域の科学技術政策、研究開発動向、イノベーション情報をタイムリーに収集し、JSTや文部科学省などのステークホルダーが必要とする情報やデータを分析し、調査報告書としてまとめる ・独力ないしチームでの調査企画、調査報告書執筆とウェブ・イベント等での成果発表 ・必要に応じて、有識者インタビューや研究会の運営とその報告とりまとめ等、調査研究に付随する業務 ・その他、上記に付随した業務上必要となる事務業務 ※アジア・太平洋総合研究センターの概要についてはホームページもご参照ください： <a href="https://www.jst.go.jp/aprc/index.html">https://www.jst.go.jp/aprc/index.html</a>
応募資格(要件)	【必須】 ・修士号以上の学歴を有すること(文系・理系問わずであるものの、理系分野を歓迎) ・シンクタンクや企業等での調査部門における科学技術あるいは公共政策、産業分野に関する調査分析および報告書執筆の経験を3年以上有し、自身の専門分野以外の科学技術分野(例として、統合イノベーション戦略2022に記載の戦略的に取り組むべき基盤技術や応用分野のいずれか)に対しても学習意欲を有すること ・担当希望地域の科学技術政策の一般的な知識を有すること ・業務全般を円滑に行える日本語能力(業務遂行に必須の文章力、交渉力、プレゼンテーション能力等)を有すること ・海外経験は問わないが、海外研究機関等との連絡・調整やインタビューで十分通用する英語力を有すること(Business ~ Fluentレベル) ・周囲との協力により目標を達成する協調性、柔軟性、社会性を有すること ・業務による海外出張に支障がないこと・電子メール、エクセル、ワード、パワーポイント等のPC操作に堪能であること  【歓迎】 ・国内の科学技術政策に関する一般的な知識 ・科学技術イノベーション分野での研究業績 ・研究力分析・評価関連ツールの利用経験 ・チャレンジ精神旺盛な意欲あふれる方を歓迎
任期	◆単年度契約 ◆次年度以降の契約更新については、人事評価等によりJSTが必要と判断した場合に限り可能。 ◆更新回数は4回を限度とする。 ※但し、事業年度中に65歳に達する時は、更新回数に関わらず当該事業年度末日をもって雇用契約を終了とする。 事業の改廃、国における予算の状況その他の事情により、契約更新を行わない場合がある。
試用期間	3ヶ月
勤務地	JST東京本部(東京都千代田区四番町5-3 サイエンスプラザ)
勤務時間	勤務時間 選択制…上司と調整の上、個人が選択 (1)8:30~17:00 (2)9:00~17:30 (3)9:30~18:00 ※いずれの場合も休憩時間は12:00~13:00 ※時間外労働有
休日休暇	完全週休2日制(土・日)、祝日、年末年始、創立記念日、夏期休暇、年次休暇(最大20日)、特別休暇 等
福利厚生・社内制度	・育児休業・育児時短制度、介護休業・介護時短制度等(適用要件あり) ・共済会制度(任意加入。厚生施設の利用、サークル活動の補助、各種給付、福利厚生パッケージサービスなど) ・屋内の受動喫煙対策あり
処遇	◆年俸制により支給 年収見込み:360万円 ~ 600万円程度(みなし残業手当含む) 月 額:(みなし残業手当を除く額) 24万円 ~ 40万円程度 (みなし残業手当(30時間相当分) 6万円 ~ 10万円程度) ※みなし残業手当を超過する残業は超過勤務手当を支給 ※期末手当(賞与) 無(但し、相当分を年俸に含む) ※定期昇給 無(但し、人事評価による契約単位での年俸改定は有)  ◆通勤手当はJSTの規定に基づき別途支給 ◆健康保険(科学技術健康保険組合)、厚生年金保険、科学技術企業年金基金、雇用保険、労働者災害補償保険加入  ※本内容は令和4年度着任の場合の処遇です。 ※令和4年度以降は当該各年度の規定に基づく処遇となります。 ※その他労働条件の詳細は別途面接時(書類選考通過者)に説明します。
着任時期	2022年4月1日以降(応相談) ※採用された場合は業務の必要性に応じて、緊急事態宣言中でも出勤を命じることがございます
採用予定数	2名 ※企業出向も可(出向条件等は別途ご確認ください)
選考方法	1. 書類選考 2. 面接 ※書類選考通過者のみ、面接の日程について連絡します。 ※面接はオンラインにて実施することがあります。(インターネット環境が用意できない方は、応募時にご相談ください) ※面接(対面式)を実施する場合は指定の日に来社のこと(新型コロナウイルス感染予防対策対応により遅くなる場合がございます) ※選考内容に関する質問、問合せ等は不可 ※採否の決定はメール等により個別に連絡
応募方法	提出用パス(アドレス)をお知らせいたしますので、下記の【問い合わせ先】まで事前にご連絡ください。(E-mail での直接応募は不可)
提出書類	1. 履歴書(様式指定、写真添付のこと) 様式はこちらからダウンロードください。 <a href="https://www.jst.go.jp/saiyou/resume.docx">https://www.jst.go.jp/saiyou/resume.docx</a> 2. 職務経歴書(様式自由) 3. 対外発表(論文、報告書、講演等)や、まとまった業績等があればその概要(様式自由) ※提出書類は返却しませんのでご了承ください。 ※応募に際して提供された個人情報に関しては選考目的以外には使用しません。
応募期限	随時(随時選考し、適任者が決まり次第締め切ります)
募集者、書類提出先 及び 問合せ先	【募集者】 国立研究開発法人科学技術振興機構 【書類提出先】 JSTが指定するパス(アドレス)宛送付 【問合せ先】 国立研究開発法人科学技術振興機構アジア・太平洋総合研究センター企画運営室 TEL:03-5214-7556 E-mail: mazuma<AT>jst.go.jp (※<AT>を@に変更願います。)
備考	1. 本書に記載のない労働条件詳細については、面接時(書類選考通過者)にご説明します。 2. 採用決定し、JSTが直接雇用するに当たっては、以下の提出が条件となります。 ・身元保証書(保証人2名要※1) ・個人番号※2(扶養家族を含む) ・在留カードのコピー※外国籍の方のみ現在の在留資格、期間の確認のためご提出ください。 3. 上記1. に加え、職場における事故等の緊急時対応のため、緊急時連絡票(本人と本人以外の緊急連絡先を記載したもの)もご提出いただきます。 ※1 保証人には両親以外の方を少なくとも1名、非同居人(親も可とします)を少なくとも1名含むものとします。 ※2 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(平成25年法律第27号)第2条に定めるもの(マイナンバー)。マイナンバーの収集は採用後、機構委託先により行います。